



コロナで疲弊した日本経済を建て直すには

自民党総裁選はマスコミを独占。しかし、その中身は派閥争い。これまでのコロナ対策の総括は？疲弊した日本経済をどう建て直すのか？国民に寄り添う話が聞こえなかったのは私だけでしょうか？

経済を建て直すには

もし、ここで消費税をゼロにしたら庶民の財布は10%膨らみ、消費も増える。物が売れば景気も良くなる。少子高齢化になるのは「教育費が大変」と結婚や子供を若い人が諦めるから。教育費や子供の医療費を国が持てば解決する。

「赤字国債を出す国にそんな余裕はない」と云われるでしょう。国の財政が赤字なのは①庶民の納めた消費税が法人税減税に使われたから。②大金持ち

を優遇、最高税率を下げ、株の配当、売買益を分離課税に出来るから。③トランプに忖度、米国兵器を買ったから。これらを元に戻せば財源は十分。

財界寄りの学者も「法人税率を上げれば、会社は利益を税金に取られる位なら賃金を上げ利益を減らす。労働者の意欲も増し、物も売れる」と指摘する。

購買力平価でOECD加盟35カ国の賃金を見ると、日本の平均賃金は22番目。韓国以下。会社は儲けて四百兆円も内部留保を貯めているのに賃金が低いから消費が低迷。経済が疲弊しているのだ。

もし消費税率を上げたら、庶民の賃金を下げると同じ。物が売れなくなり景気も悪くなる。

あなたはどう思われますか？

京急東神奈川ー旧仲木戸駅

横浜市神奈川区 シアル東神奈川駅ビル四階より

二〇二一年九月



二〇二〇年三月に「仲木戸駅」は「京急東神奈川」に改称された。JR東神奈川駅に隣接しているが名前が違って混乱する為たそうだ。

しかし、「仲木戸」は由緒がある。この地域に徳川将軍が宿泊する「神奈川御殿」があった。その警護の為の木の柵のある地域が「仲木戸」。それが駅名とされた。

「東神奈川」の名は別に「神奈川駅」があったから。明治五年に品川ー横浜（現在の桜木町）に作られた鉄道には、金港町辺りに「神奈川駅」（一九二八年に廃止）があった。

京急には仲木戸と横浜の間に「神奈川駅」がある。東横線にも神奈川駅があったそうだ。

今の横浜線を「横濱鉄道」が作り、国鉄との接続駅を作った時「東神奈川駅」としたと云う。

